

投資事業評価調書（新規）

部課室名	治山課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	治山課長 打浪 久淳 (船田 穰)	内線	4128 (4132)
------	-----	---------------------	----------------------	----	----------------

事業細目	治山事業	事業名	事業区間	総事業費	約5億円
		水源森林総合整備事業	青垣町東芦田	内用地補償費	- 億円
所在地			事業採択予定年度	着工予定年度	完成予定年度
氷上郡青垣町東芦田			H15	H15	H19
事業の目的			事業内容		
青垣町最上流部の水資源確保上重要な森林において、森林の有する水源かん養機能を高度に発揮させ、水資源の確保と県土の保全を図るため、荒廃地、荒廃移行地等の復旧整備及び荒廃森林等の整備を実施する。			治山ダム工	14基 (国50%、県50%)	
			森林整備	120ha (国50%、県50%)	
評価視点	評価結果の説明				
(1) 必要性	<p>当該事業地は、1級河川加古川流域の最上流部に位置し、保全対象約140戸の生活用水や農業用水等下流域への重要な水源地域となっている。</p> <p>事業地内には、山地災害危険地が集中しており、既設の防災施設（谷止工）の一部がすでに満砂の状態、溪流には不安定な土砂が堆積している。また、事業地内森林の大半は個人有で、近年の木材価格の低迷等により、森林の手入れがされず放置されたままの状態となっている。</p> <p>このため、住民の安全、安心を目的として、森林の多面的機能を高度に発揮させる防災施設の設置及び森林整備を早急に行う必要がある。</p> <p>また当該事業は、第九次治山事業七箇年計画に基づき、全体計画及び各年度の事業計画を定めて事業実施が計画的に行われるものであり、地元集落からの要望もあって事業実施の必要性は高い。</p>				
(2) 有効性 効率性	<p>当該事業の投資効率は、1.75となっており、高い事業効果が期待できる。</p> <p>また、保安林内で行う事業であり、他事業による施行は困難である。</p> <p>事業施工地の土地所有者の承諾はもちろんのこと地元町の協力も確実である。</p>				
(3) 環境 適合性	<p>事業の実施に当たっては、間伐材を使うなど景観・環境の維持に重点をおいた工法を用いるとともに、防災施設施工地には広葉樹の植栽を計画しており、自然環境の保全とともに緑豊かな生活環境の整備に配慮した事業である。</p>				
(4) 優先性	<p>森林の荒廃や溪流の侵食、土砂の堆積が進んでおり、早急に対策をしなければ、山腹崩壊や土砂流出等の危険性があるため。</p>				